

■ 滝田 樗陰 雑誌編集者。論壇指導し、{中央公論}を権威ある総合誌に育て上げたが、病気で早世した。

たきたち ちよいん

新体詩抄・・1882 = 秋田県秋田に生まれる。

帝国憲法発布1889 = 7歳：

足尾鉋毒始・1891 = 9歳：

日清戦争始・1894 = 12歳：

ロシア国産化・1900 = 18歳：

日比谷公園・1903 = 21歳： 東京帝国大学英文学科に入学。{中央公論}の海外新潮欄の翻訳者として同誌に関係するようになり、

日露戦争始・1904 = 22歳： 法科に転じたが、そのまま編集者として入社し、大学は中退。

日露戦争終・1905 = 23歳：

伊藤博文暗殺1909 = 27歳：

明治天皇没・1912 = 30歳： *同誌の主幹になり、
民本主義を主唱する吉野作造や大山郁夫、美濃部達吉などの学究を論壇に登場させ、他方、文芸欄の充実に力をそそぎ、夏目漱石、森鷗外、島崎藤村、志賀直哉、広津和郎、谷崎潤一郎等の話題作を次々と掲載するなどして「中央公論」を発行部数10万を超す権威ある総合雑誌に育てあげた。談論風発、精力的な樗陰は、人力車で筆者の間を駆けめぐり、多くの作家が門前に彼の車の停まるのを待ち望んだといわれる。中間読物の分野にも有能な筆者を育成し、総合雑誌として一つの典型的なスタイルを作りあげたが、

本格政党内閣1918 = 36歳：

第一次大正条約・1919 = 37歳： *創刊された{改造}との激しい競合のなかで、

原敬首相暗殺1921 = 39歳：

治安維持法・1925 = 43歳： *主幹のまま、病没した。